

# 第71回あゆまつりが開催

7月24日(日) 市街地および中甲橋グリーンパークほかで「第71回あゆまつり」が開催されました。

子どもみこし(展示のみ)や早飲み大会、ニラ飛ばし、ステージイベントや花火大会など数多くのイベントを実施。町内外から訪れた大勢の人たちの活気であふれた1日となりました。



▲開会セレモニーで行われた096k熊本歌劇団太鼓部の力強い演奏

## 夏のにぎわいを見せた 第71回あゆまつり

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となった今年のあゆまつり。感染対策のため、恒例の子どもみこしやアユのつかみ取り、盆踊りが中止になるなど、規模を一部縮小しての開催となりましたが、多くの家族連れでにぎわいました。

あゆまつりは、甲佐町観光協会が主催し、町、甲佐町商工会、町教育委員会が共催。まつりの開幕を告げる「開会セレモニー」は、午前9時から町生涯学習センター・ホールで開催され、096k熊本歌劇団太鼓部の息の合った和



▲子どもみこしの審査をする蔵田勇治町教育長

太鼓演奏で開会。関係団体が参加して安全祈願祭が執り行われました。

## 子どもたちが頑張った 作った子どもみこし

「子どもみこし」は新型コロナウイルスの感染対策のため展示のみが行われ、5団体



▲バルーンアートをもらって喜ぶ子どもたち



▲一瞬で面を変える演技、変面ショー


が参加。奥名克美町長や蔵田勇治町教育長による審査が行われ、優勝は緑町子ども会でした。甲南パークで開催された「大道芸ショー」では、中国の伝統芸能である変面

ショーやバルーンアートが披露され、子どもたちは犬などに姿を変えたバルーンを嬉し

そうに受け取りました。

## 新企画「早飲み大会」で 熱戦が展開

午後3時から、例年行われたアユのつかみ取りに代わって、急きょ企画された「早飲み大会」が甲南パークで開催されました。小学校低



早飲みで  
優勝しました

山下 結誠さん  
(緑町区・甲佐小3年)

炭酸がとてもきつかったです。友達の応援で頑張って飲み干すことができました。優勝できて嬉しいです。



▲勢いよくコーラを飲む子どもたち





▲甲佐特産のニラを飛ばす参加者



▲096k 熊本歌劇団の華やかな演舞

学年・高学年、一般の3つの部に分かれ多く人が参加。周りの声援を受けて、子どもたちも350メートルのコーラを勢いよく飲み干しました。優勝者には、お菓子の詰め合わせセットややな場の食事券が贈られました。

早飲み大会終了後、096k 熊本歌劇団が華やかな演舞



## ニラ飛ばしで優勝しました

小田 颯人くん  
(合志市・南ヶ丘小2)

お父さんとのキャッチボールの成果ができました。優勝景品として貰ったニラは餃子にして食べたいです。

午後6時には、甲南パークで飛距離を競うニラ飛ばし大会が行われました。小学生・女性・一般の3部門に約30人

## 白熱！甲佐特産ニラ飛ばし大会

を披露し会場を沸かせました。



▲中甲橋近くの歩道を歩く、浴衣姿の人たち



▲一夜限りの復活公演を行う小巻組



▲祭りに訪れた人たちでにぎわう商店街

が参加。各自が暑い夏を吹き飛ばせと想いを叫びながら甲佐特産のニラを投げました。

**竹あかりと花火が夜のあゆまつりを彩る**

中甲橋近くの歩道では、夕暮れとともに竹あかりに照明

## ▼あゆまつりのフィナーレを飾った大輪の花火



が灯り、一帯は幻想的な雰囲気になり包まれました。

午後6時40分からは、中甲橋グリーンパークでステージイベントが開催。お笑い芸人の肥後ドッコイのコント、小川純さんのものまねショーが行われ、会場は笑いの渦に包まれました。また、去年解散した甲佐町のよさこいチーム「小巻組」が一夜限りの復活ステージイベントの盛り上がりは最高潮に達しました。

まつりのフィナーレには、真夏の夜空を彩る約3千発の花火が打ち上げられました。観客は、しばし夏の暑さを忘れて夜空に咲き誇る大輪の花火に見入りました。

関連行事として、同日に安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場でグラウンドゴルフ大会、7月18日(月)・23日(土)に熊本甲佐総合運動公園で少年野球大会が開催されました。